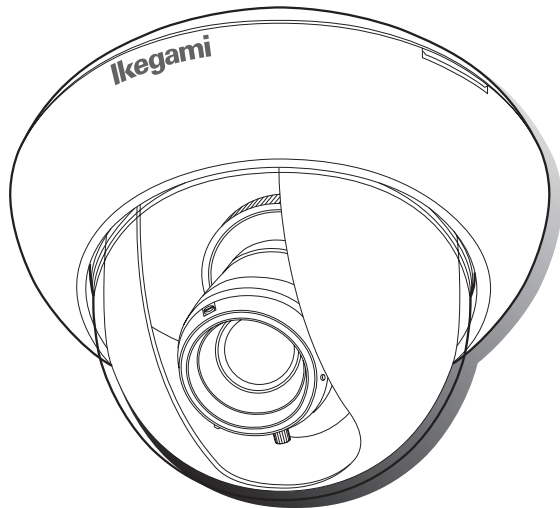


# 取扱説明書



---

ミニドームカメラ

---

MODEL

ICD-390VP

---

**Ikegami**  
池上通信機株式会社

この度は Ikegami カラーテレビカメラをお買い上げいただきありがとうございます。  
本機の性能を充分生かすため、この「取扱説明書」をよくお読みいただきますようお願いいたします。

## もくじ

本機の特長.....	2
安全上のご注意.....	2
使用上のご注意.....	3
各部の名称.....	4
設置と調整.....	5
仕様.....	12

## 本機の特長

- ・ 1/3 型 CCD を搭載した監視用高解像度カメラです。
- ・ VP 多重伝送の採用により、専用ユニット (MPB-40 又は、MPB-90) と同軸ケーブル 1 本で簡単に接続できます。
- ・ 電源は専用ユニット (MPB-40 又は、MPB-90) より供給します。
- ・ パリフォーカルレンズの搭載により、あらゆる画角に対応でき、据付調整も簡単です。
- ・ ACK 機能搭載により、低照度の環境でも明るい映像が得られます。
- ・ 表面設置、埋め込み設置から設置形態を選択できます。
- ・ 水平 / 垂直 / 回転の三軸機構でカメラ方向を調整できます。

## 安全上のご注意 (必ずお守りください。)

安全に正しくお使いいただくために

ご使用前にこの「安全に正しくお使いいただくために」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後はいつでも見られる所に保管してください。

### 絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

- ・ お買い上げになった機器に当てはまらない注意事項もありますが、ご了承ください。



### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 安全上のご注意（必ずお守りください。）

### 設置について



- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない！  
感電の原因となることがあります。



**注意**

### お手入れについて



- お手入れの際は安全のため、スイッチを切り電源プラグを抜く！  
感電の原因となることがあります。



- 1年に一度くらいは、販売店または営業所に内部の掃除の相談を！

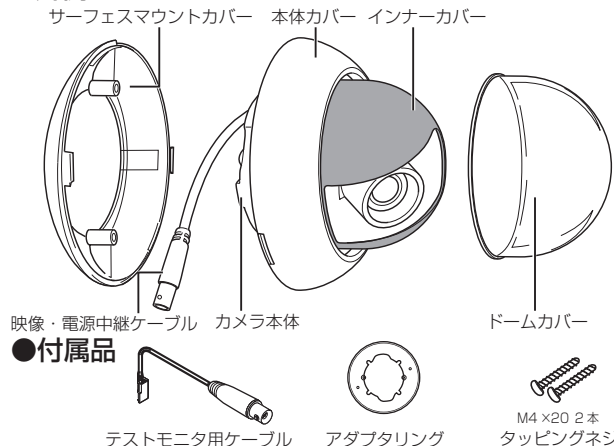
本機の内部にほこりがたまったまま使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店または営業所にご相談ください。

## 使用上のご注意

- レンズ面を太陽や強い照明・反射光に向けしないでください。
- 強いショックや振動を与えないでください。故障の原因となります。
- 温度が0～+40℃の場所でお使いになることをお勧めします。高温になると内部の部品に悪影響を与えます。また、結露しない場所でご使用ください。
- 清掃は乾いたやわらかい布でふいてください。ベンジン・シンナー・化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形、変色の原因となります。
- レンズにほこりがついた場合は、カメラ用のプロアーやレンズクリーニングペーパーで軽く清掃してください。
- カメラケーブルを配線するときは、電気製品（蛍光灯）などの他の配線には近づけないでください。近づけて配線すると、画質の低下をまねくことがあります。このようなときは、配線を変えてください。
- テレビの送信アンテナやモーター・トランスなどの強い電界や磁界の近くでお使いになると、ビデオモニタの画面がゆがんだり、ゆれたりすることがあります。このような場合は、ケーブル専用の薄鋼電線管を設けて通線してください。
- カメラのケースは、むやみに開けないでください。内部には精密部品が入っており故障の原因になります。
- 本機は水のかかるところや、湿気・ほこりの多いところでは使用しないでください。内部部品に悪影響を与えます。
- CCD 面板には手を触れないでください。

## 各部の名称

### ●外側



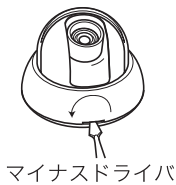
### カバーの取り外し・取り付け

#### ・ドームカバー

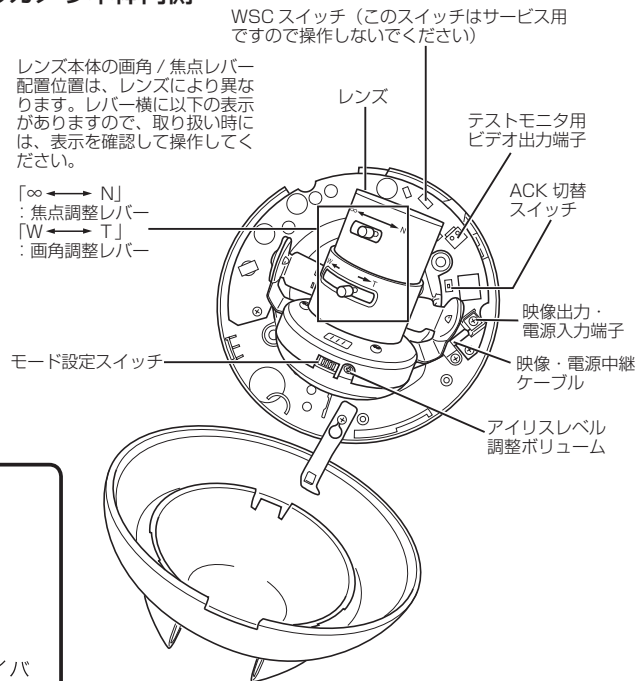
取り外し：カバーを引き抜くようにして外します。  
取り付け：カバーを差し込み、軽く押すとカチッと装着されます。

#### ・本体カバー

取り外し：カメラ本体と本体カバーの間の溝に、マイナスドライバを差し込んでひねります。  
取り付け：カメラ本体と本体カバーの凹凸を合わせ、カチッという音がするまで押し込みます。



### ●カメラ本体内側

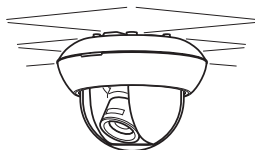


## 設置と調整

### ●本機の取り付けについて

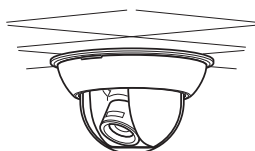
本機の取り付けには、次の 2 種類の方法があります。設置する条件に合わせて取り付けてください。

#### ・天井・壁の表面に取り付ける



本機を天井や壁の表面に取り付ける方法です。  
(6 ページ)

#### ・天井・壁に埋め込んで取り付ける

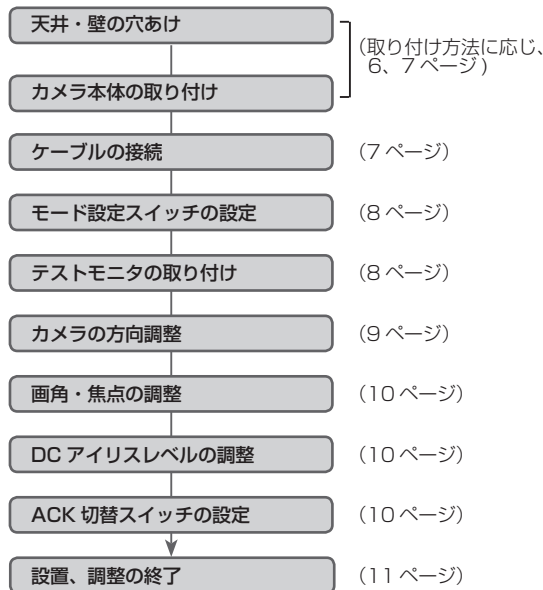


本機の一部を天井や壁に埋め込んで取り付ける方法です。  
(7 ページ)

- 必ずアダプタリングを使ってカメラを取り付けてください。

### ●設置と調整の作業の流れ

本機は、次の手順で設置・調整してください。



## ●天井・壁の表面に取り付ける

ここでは、ケーブルを天井や壁の内側に通す方法で説明します。ケーブルを天井や壁の外側に通す場合は、手順1で天井や壁に穴をあけたのち、右の「ケーブルを天井や壁の外側に通すとき」をご覧ください。

### 1 天井や壁に穴をあける

付属のテンプレート紙を使い、天井や壁に設置位置の印を付けます。

#### ●ケーブルを天井や壁の内側に通すとき

テンプレート紙で印を付けたカメラを取り付けるネジ穴（Screw A 2カ所）と、ケーブルを通す穴（Cables）をそれぞれ貫通しておきます。

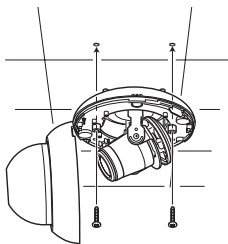
#### ●ケーブルを天井や壁の外側に通すとき

テンプレート紙で印を付けたカメラを取り付けるネジ穴（Screw A 2カ所）を貫通しておきます。

### 2 カメラ本体を取り付ける

本体カバーを外し、カメラ本体を天井や壁に取り付けます。

●取り付け用ネジは、天井や壁の材質に適したものをご用意ください。ネジ径は、4mm のものを推奨します。

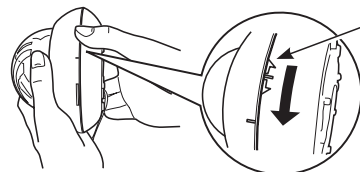


■■■▶ 取り付けが終了したら、7 ページをご覧ください。

## ■ケーブルを天井や壁の外側に通すとき

ケーブルを天井や壁の外側に通す場合は、次の手順でカメラ本体を取り付けます。

### ① カメラ本体からサーフェスマウントカバーを取り外します。

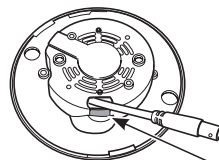


本体カバーを持ちサーフェスマウントカバーを反時計方向に回すとカチッと外れます。

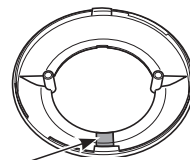
### ② カメラ本体背面と、サーフェスマウントカバーの図の部分を取り除き、ケーブルを通すための穴を用意します。

カメラ本体背面

サーフェスマウントカバー



ここを折り曲げ、取り除きます。

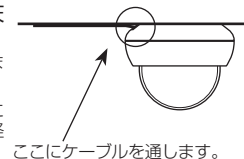


### ③ カメラ本体にサーフェスマウントカバーを取り付けます。

### ④ 本体カバーを外し、カメラ本体を天井や壁に取り付けます。

●ケーブルを、②で用意した穴に通します。

●取り付け用ネジは、天井や壁の材質に適したものをご用意ください。ネジ径は、4mm のものを推奨します。



ここにケーブルを通します。

## ●天井・壁に埋め込んで取り付ける

天井・壁に埋め込んで取り付ける場合は、必ずアダプタリングを使ってカメラを取り付けてください。

### 1 天井や壁に穴をあける

付属のテンプレート紙を使い、天井や壁に設置位置の印を付けます。

- テンプレート紙で印を付けたアダプタリングを取り付けるネジ穴 (Screw B 2 カ所) と、カメラ本体を埋め込む穴をそれぞれ貫通してしておきます。



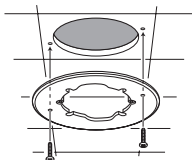
#### 注意

- 作業開始前に、穴あけする大きさや場所が適切かどうかを、再度確認してください。

### 2 アダプタリングを取り付ける

カメラ本体を取り付ける天井や壁に、アダプタリングを取り付けます。

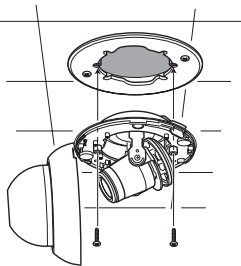
- 取り付け用ネジは、天井や壁の材質に適したものをご用意ください。ネジ径は、4mm のものを推奨します。



### 3 カメラ本体を取り付ける

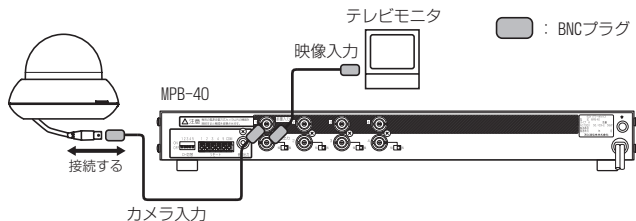
- ① カメラ本体からサーフェスマウントカバーを取り外します。
- ② 本体カバーを外し、カメラ本体をアダプタリングに取り付けます。

- 取り付け用ネジは、付属のタッピングネジをご使用ください。これ以外のネジは使用しないでください。



■■■▶ 取り付けが終了したら、右の項目をご覧ください。

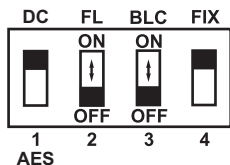
## ●ケーブルの接続



#### 注意

- MPX 端子に MPB-40 か MPB-90 のカメラ多重入力端子に接続してください。それ以外の機器に接続すると、正常に動作しません。また、故障の原因となります。
- カメラを接続する前に、必ず専用ユニットの電源を切ってください。

## ●モード設定スイッチの設定



出荷時のスイッチ設定

### 【注意】

- 「FIX」と表示されているモード設定スイッチは、出荷時の設定位置から絶対に動かさないでください。

1	DC / AES	屋外等の高輝度部を撮像する場合は、AES 側にてフォーカスを合わせ、その後 DC 側へ戻します。(フォーカスヘルプ機能)
2	フリッカレス (FL)	ON 50Hz 交流電源地域で、蛍光灯によるフリッカが気になるとき*
		OFF 60Hz 交流電源地域、またはフリッカが気にならないとき
3	逆光補正 (BLC)	ON 逆光で被写体が黒く映ってしまうとき
		OFF 逆光が気にならないとき
4	FIX (固定)	このスイッチは固定です。 出荷時の設定位置から絶対に動かさないでください。

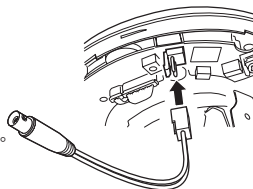
※ 蛍光灯照明（インバーター照明を除く、50Hz 交流電源の蛍光灯）によるフリッカ（ちらつき）が気になるときに请使用ください。

### 【注意】

- フリッカレス設定を「ON」にすると、低照度環境では「OFF」時に比べて画像が暗くなります。
- DC / AES スイッチを AES にてフォーカス調整した場合は、調整終了後、必ず DC 側へスイッチを戻してください。  
(AES のままだと、フリッカ等の症状が出る場合があります。)

## ●テストモニタの取り付け

カメラの方向・画角・焦点の調整をテストモニタで確認する場合は、テストモニタ用ケーブルをご利用ください。



テストモニタは付属していません。  
あらかじめご用意ください。

### 【注意】

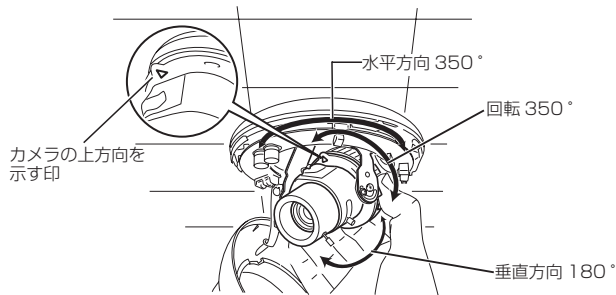
- モニタ出力端子は、カメラの調整のときだけテレビモニタに接続します。調整終了後は、テストモニタ用ケーブルは取り外してください。この端子を専用ユニットの多重入力端子に接続しないでください。故障の原因となります。



## ●カメラの方向調整

カメラ本体は、水平、垂直、回転の三軸機構になっています。

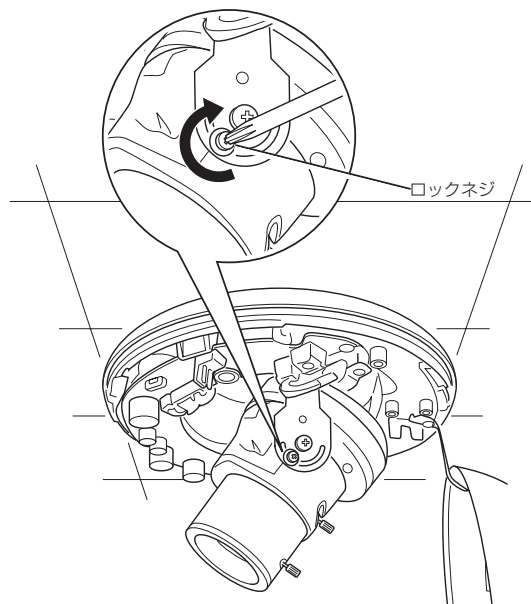
① レンズが被写体に向くように、方向を調整します。



### 【注意】

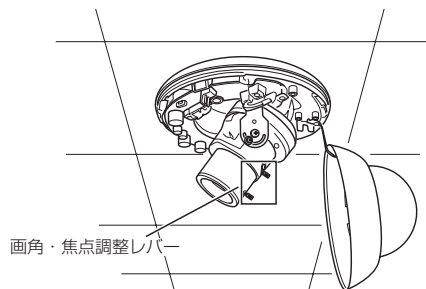
- レンズ本体を持って、三軸機構の回転調整はしないでください。
- 水平に近い角度でご使用の場合、カバーが写りますのでご注意ください。
- カメラの方向調整範囲を無理に大きく変更すると、カメラ内部配線ケーブルが部品などに引っ掛かり、故障の原因となります。

② 方向の調整が終了したら、ロックネジをドライバで締めて固定します。



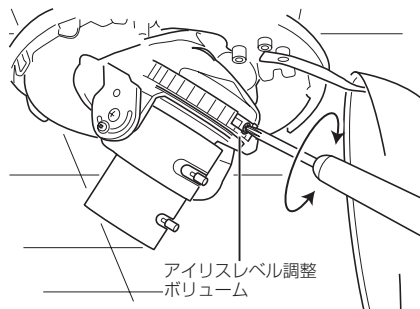
## ●画角・焦点の調整

レバーを動かし、画角および焦点を調整します。



## ●DC アイリスレベルの調整

ご使用の環境に合わせ、DC アイリスレベルを調整します。  
(中央位置が標準位置です。)



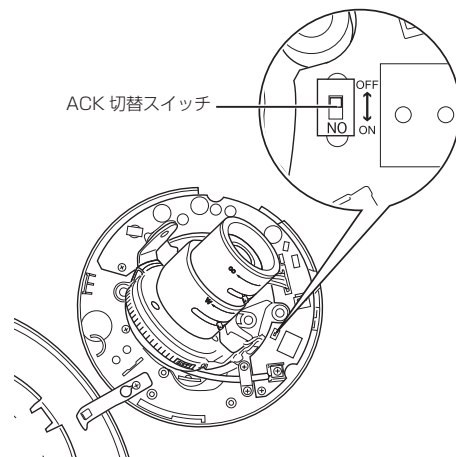
## ●ACK (Automatic Chroma Killer) 切替スイッチの設定

カメラ映像のデジタル処理により、さらに低照度の環境でも明るい映像が得られます。本機能が作動しているときは白黒映像となりますが、設置環境が明るくなると自動的にカラー映像に戻ります。

ON : ACK 自動切替

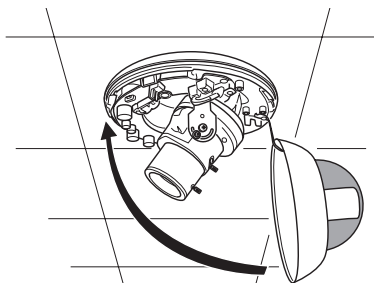
(低照度: 白黒 通常: カラー)

OFF : カラー映像で固定



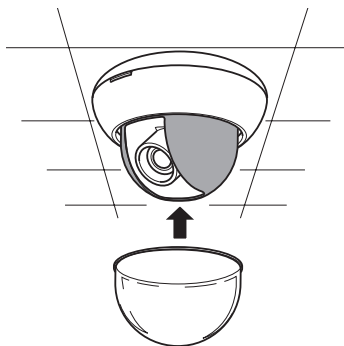
## ●設置、調整の終了

① 本体カバーを装着します。



② インナーカバーを回し、スリットをレンズに合わせます。

③ ドームカバーを装着します。



## 仕様

型番		ICD-390VP
焦点距離		高解像度タイプ
最大口径比		2.8 mm - 12 mm
F 値		1 : 1.3
画 角 (ワイド端～テレ端)	F1.3 - F360 (DC オートアイリス)	
	対角	121.8° ～ 29.6°
	水平	98.2° ～ 23.8°
	垂直	73.6° ～ 17.8°
TV 方式		NTSC
走査方式		2 : 1 インターレース
撮像素子		1/3 型インターライン転送型 CCD
有効画素数		768 (H) x 494 (V)
走査周波数		15.734kHz (H) / 59.94Hz (V)
映像出力		1.0V (p-p) / 75 Ω
水平解像度		540 TVL 以上
最低被写体照度	50IRE	1.41 lx (ACK : OFF) / 0.94 lx (ACK : ON)
	30IRE	0.73 lx (ACK : OFF) / 0.47 lx (ACK : ON)
S/N 比		50dB 以上 (AGC ゲイン最小時)
ガンマ補正		0.45
同期方式		内部同期
電子シャッター		1/60 秒固定 (フリッカレス : OFF) 1/100 秒固定 (フリッカレス : ON)
ホワイトバランス		オートトラッキング (ATW)
入力電源		専用ユニット (MPB-40、MPB-90) から VP 多重にて供給
環境温度		使用温度 : - 10℃ ～ + 50℃ / 保存温度 : - 20℃ ～ + 60℃
環境湿度 (ただし、結露なきこと)		使用湿度 : 最大 85% RH / 保存湿度 : 最大 95% RH
外形寸法		144 (φ) mm x 110 (H) mm
質量		約 470g
調整ボリューム		DC アイリスレベル調整ボリューム
付属品		テストモニターケーブル、アダプタリング、タッピングネジ (M4 x 20 : 2 本)、テンプレート紙、取扱説明書 (本書)

※仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

Memo

Memo

Memo

# Ikegami 保証書

品番	ICD-390VP		
製造番号			
お客様名	様		
ご住所	〒	TEL	
取扱販売店名・住所・電話番号			
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より <b>1年間</b>		

## 《無料修理規定》

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上げの販売店が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買上げの販売店にご依頼ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - お買上げ後の設置場所の移動、落下等による故障及び損傷
  - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
  - 本書の提示がない場合
  - 本書にお買上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した場合は、お買上げの販売店にご依頼いただき、出張修理に際して本書をご提示ください。

お買上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。かならずご確認いただき、記入のない場合はお買上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。

※この保証書は記載内容の範囲で無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店、又は最寄りの弊社営業所にお問合わせください。

# Ikegami

池上通信機株式会社

本社：

〒146-8567 東京都大田区池上 5-6-16 ☎(03)5700-1111 (大代)

営業本部	〒146-8567 東京都大田区池上 5-6-16 本社ビル ☎ (03)5748-2211 (代)
大阪支店	〒564-0052 吹田市広芝町 9-6 第1江坂池上ビル ☎ (06)6389-4466 (代)
札幌営業所	〒060-0051 札幌市中央区南一条東 1-3 パークイースト札幌ビル ☎ (011)231-8218 (代)
仙台営業所	〒980-0011 仙台市青葉区上杉 1-5-15 日本生命勾当台南ビル ☎ (022)227-2066 (代)
名古屋営業所	〒465-0051 名古屋市中東区社が丘 1-1506 加藤第2ビル ☎ (052)705-6521 (代)
広島営業所	〒730-0017 広島市中区鉄砲町 5-16 サンケイビル ☎ (082)223-3163 (代)
福岡営業所	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-1-1 ノーリツビル福岡 ☎ (092)451-2521 (代)